

建物概要		敷地面積		15,373 m <sup>2</sup>		評価の段階		運用段階評価	
建物名称	ロジポート堺南島町	敷地面積	15,373	m <sup>2</sup>	評価の段階	2020年6月15日	評価の実施日	2020年6月15日	運用段階評価
建設地	大阪府堺市堺区南島町5丁目162番	建築面積	8,092	m <sup>2</sup>	評価の実施日	2020年6月15日	作成者	宮木 聡	不動産評価員番号
用途地域	工業地域	延床面積	30,826	m <sup>2</sup>	構造	地上4F	確認日	2020年6月15日	確認者
建物用途	物流施設	階数	4		構造	鉄骨造	確認者	橋本 幸夫	不動産評価員番号
竣工年月	2016年10月	平均居住人員	8,760	人	年間使用時間	8,760	時間/年	8,760	時間/年
直近の大規模改修実施年月									

評価結果		S ランク:★★★★		78	
79.2	/100	合計	★★★★	78	
(得点 / 満点)				66	
ポイントは小数点第1位までの表示とする				60	
				50	

### 1. エネルギー/温暖化ガス

評価	最大加点	必須項目	指標 (*は参考値)	評価値
適合		省エネルギー基準への適合、目標設定、モニタリング、運用管理体制		
1.0	1	省エネ計画書、エネルギー使用量と次年度目標、運営体制図	一次エネルギー(目標値)	MJ/m <sup>2</sup> ・年
18.0	20	1.1 使用・排出原単位(計算値)	一次エネルギー(計画値)	MJ/m <sup>2</sup> ・年
		省エネ計画書	二次エネルギー(*)	kWh/m <sup>2</sup> ・年
2.0	5	1.2 使用・排出原単位(実績値)	CO2排出量(*)	kg-CO <sub>2</sub> /m <sup>2</sup> ・年
		水道光熱費	水道光熱費	1,175.7 円/m <sup>2</sup> ・年
5.0	5	1.3 省エネルギー(仕様評価) 省エネ計算対象外の倉庫エリア等	導入された対策項目数	5.0 項目
5.0	5	1.4 自然エネルギー 太陽光発電設備	利用率	132.0 %
31.0	35	合計		

### 2. 水

評価	最大加点	必須項目	指標	評価値
適合		目標設定、モニタリング、運用管理体制		
0	0	2.1 水使用量(計算値)	水使用量(目標値)	L/m <sup>2</sup> ・年
6.0	10	2.2 水使用量(仕様評価)	水使用量(計画値)	L/m <sup>2</sup> ・年
0	0	2.3 水使用量(実績値)		
6.0	10	合計		

### 3. 資源利用/安全

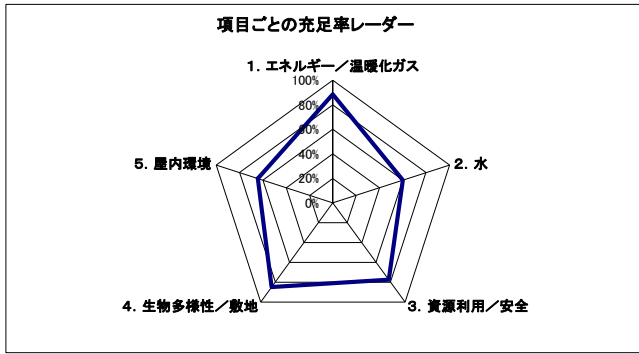
評価	最大加点	必須項目	指標	評価値
適合		新耐震基準への適合またはIs値、If値		
4.0	5	3.1 高耐震・免震等 2016年10月竣工	なし	
3.0		3.1.1 耐震性 3.1.1と3.1.2の点数の高い方で評価		
4.0		3.1.2 免震・制震・制振性能 建築基準法に準拠(Qu/Qunの余裕度1.23以上)		
4.5	5	3.2 再生材利用率・廃棄物処理抑制 二重鋼管プレースの採用		
5.0		3.2.1 再生材利用率 ①と②の平均で評価する		
4.0		① 躯体材料 高炉セメント		
		② 非構造材料 ビニル床他	リサイクル材品目数(非構造材)	2 品目
4.0	5	3.2.2 廃棄物処理抑制 評価しない		
3.0	5	3.3 躯体材料の耐用年数 耐用年数65年	経過年数+今後の想定耐用年	65 年
4.0		3.4 主要設備機器の更新必要間隔/設備の自給率向上/維持管理 1.3,3.4,2,3,4.3の平均	更新年数の平均値	23 年
1.0		3.4.1 主要設備機器の更新必要間隔 受変電30、空調機15、ポンプ類25		
4.0		3.4.2 設備(電力等)の自給率向上 該当なし	自給率向上の取組数	項目
4.0		3.4.3 維持管理 該当なし	維持管理に関する取組数	9 ポイント
15.5	20	合計		

### 4. 生物多様性/敷地

評価	最大加点	必須項目	指標	評価値
適合		特定外来生物・未判定外来生物・生態系被害防止外来種を使用しない		
5.0	5	4.1 生物多様性の向上 自ら導入していないことを確認	なし	
4.2対象外の時は点数を倍		4.2 土壌環境品質・ブラウンフィールド再生 ①、③、⑤について取組	②取組表による場合のポイント	3 ポイント
4.0	5	4.3 公共交通機関の接近性 土地の形質に伴う措置	なし	
5.0		4.3.1 公共交通機関の接近性 バス停徒歩2分圏内	鉄道駅またはバス停からの距離	2 分圏内
5.0		4.3.2 交通結節点への接近性、敷地周辺への配慮 阪神高速道路15号線之江ICより約1km圏内他	取組数	3 項目
3.0	5	4.4 自然災害リスク対策 地震リスク他	リスクの合計数	3 種類
17.0	20	合計		

### 5. 室内環境

評価	最大加点	必須項目	指標	評価値
適合		建築物衛生管理基準の準拠または質問票への適合		
1.7	5	5.1 昼光利用 質問票による評価	なし	
1.0		5.1.1 自然採光 5.1.1の点数×2/3+5.1.2の点数×1/3		
3.0		5.1.2 昼光利用設備 開口率10%未満	開口率	%
4.0	5	5.2 自然換気性能 該当なし	昼光利用設備	種類
4.0	5	5.3 眺望・視環境 開口率1/22	自然換気有効開口面積	8.9 m <sup>2</sup>
9.7	15	合計	天井高さ	2.7 m以上



**環境性能の特徴**

エネルギー性能は、運用面での実績について省エネルギー性能が高いことを示している。  
 二重鋼管ブレースの採用、保有水平耐力の余裕度が通常より高く、耐震性に優れている。  
 高炉セメント、ピニル床等の再生材を使用している。建物維持管理のため、清掃管理と設備管理において、定期清掃の点検・実施の記録をしている。  
 最寄のバス停徒歩分2圏内、阪神高速道路15号線住之江ICより約1km圏内に好立地に位置している。

評価機関、評価員記名欄

認証機関記名欄